社会医療法人 緑泉会

Yonemori Hospital

Junior Resident

米盛病院 初期臨床研修のご案内





一秒を救う。一生につなぐ。

「一秒をあらそう命も、まもりたい。
一生につながる笑顔も、まもりたい。」

命を救うだけで終わらせるのではなく、
その方らしい生活が送れるようになるまで寄り添う病院へ。

名称 / 社会医療法人緑泉会 米盛病院　**病院長** / 米盛 公治　**設立** /1969 年 12 月 10 日　**所在地** / 鹿児島市与次郎一丁目 7 番 1 号
病床数 /506 床［急性期 306 床（うち ICU10 床・HCU16 床、救命病棟 28 床含む）、回復期 200 床］
診療科 / 整形外科・救急科・外科・脳神経外科・心臓血管外科・血管外科・消化器外科・形成外科・内科・循環器内科・呼吸器内科・消化器内科・糖尿病内科・心療内科・放射線科・産婦人科・リハビリテーション科・リウマチ科・小児科・麻酔科

行政承認一覧

救命救急センター
救急告示病院
鹿児島県災害拠点病院
鹿児島県災害派遣医療チーム(鹿児島県 DMAT)指定病院
基幹型臨床研修病院・協力型臨床研修病院
特定疾患治療研究事業委託医療機関
原爆被爆者一般疾病取扱医療機関
労災指定病院
結核指定医療機関
生活保護法指定医療機関
指定自立支援医療機関（更生医療）
指定自立支援医療機関（精神通院医療）
DPC 算定対象医療機関
地域リハビリテーション広域支援センター
法務省入国管理局指定医登録
地域未来牽引企業（経済産業省）
原子力災害協力医療機関
肺がん検診精密検査実施協力医療機関
胃がん検診精密検査実施協力医療機関
大腸がん検診精密検査実施協力医療機関
かごしまスポーツ応援団体

（2024 年 8 月現在）

施設承認一覧

病院機能評価認定（3rdG:Ver.2.0/ 一般病院 2）
日本整形外科学会専門医研修施設
日本脊椎脊髄病学会脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設
日本救急医学会救急科専門医指定施設
日本救急医学会指導医指定施設
日本外科学会外科専門医制度関連施設
日本外傷学会専門医研修施設
日本集中治療医学会専門医研修施設
日本航空医療学会認定施設
日本麻酔科学会麻酔科認定病院
日本循環器学会専門医研修施設
三学会構成心臓血管外科専門医認定機構認定修練関連施設
胸部ステントグラフト実施施設
腹部ステントグラフト実施施設
浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
日本腹部救急医学会腹部救急認定医・教育医制度認定施設
日本急性血液浄化学会認定施設
日本脳卒中学会認定研修教育施設
日本脳神経外傷学会認定研修施設
高次脳機能障害支援協力病院
MRI 対応植込み型不整脈治療デバイス患者の MRI 検査施設
日本脳卒中学会認定一次脳卒中センター
日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設
日本手外科学会関連研修施設
洋上救急センター協力医療機関(公益社団法人日本水難救済会)
外国人患者受入れ医療機関認証
ジャパンインターナショナルホスピタルズ選定
医療通訳拠点病院選定(一般財団法人日本医療教育財団)
指定実地研修施設(日本救急撮影技師認定機構)
薬学生実務実習受入施設(一般社団法人薬学教育協議会)
特別評価認定(サービス認定基準：日本 CS・ホスピタリティ協会)

（2025 年 4 月現在）



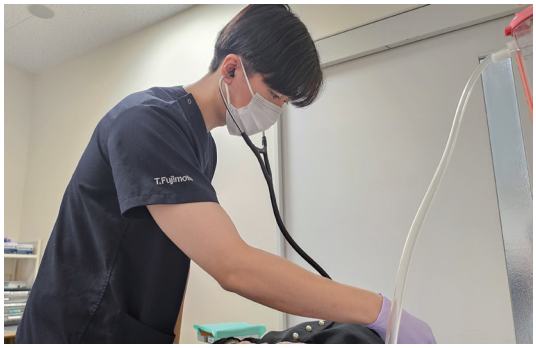


初期臨床研修プログラムの目標

・医師としての「基本的価値観（プロフェッショナリズム）」及び「使命の遂行に必要な資質・能力」を身につける。
・プライマリ・ケアにおける基本的な診療能力を養う。
・僻地・離島の救急医療をはじめ、あらゆる救急医療に対応するための基礎臨床能力を養う。

当院の研修における3つのポイント





2 医療設備・学習環境が充実

「救急医療用ヘリ」・「ドクターカー」だけでなく、初期治療から緊急手術までに必要なさまざまな検査・医療機器を集約した「ハイブリッド ER」を 2014 年の移転時に導入。プレホスピタルからインホスピタルまで充実した環境で研修を行えます。
また、体験型の学習施設「米盛ラーニングセンター」を病院に併設しています。



米盛ラーニングセンター

1 ファーストタッチから携われる環境で着実なスキルアップ

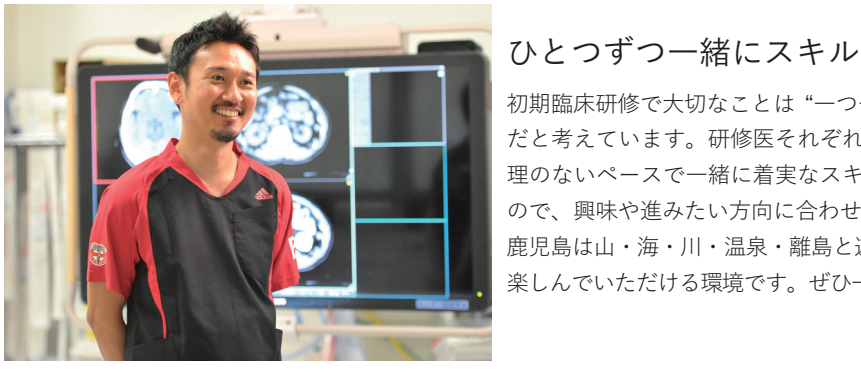
研修医が裁量権を持てる救急科研修においては、ファーストタッチから携わっていただくことで「自ら考える力」を伸ばします。
また、少人数制なので手技の機会も多く、フィードバックが手厚いのも特徴です。

YONEMORI EMERGENCY SERVICE

3 将来像を描けるロールモデルが豊富

ベテランから若手までさまざまな医師が在籍しています。県外出身の医師も多く、それぞれが多様なキャリアを積んでいるため、ロールモデルが豊富です。





ひとつずつ一緒にスキルアップしましょう

初期臨床研修で大切なことは“一つ一つのカリキュラムをしっかりクリアすること”だと考えています。研修医それぞれの考えに寄り添いながらサポートするので、無理のないペースで一緒に着実なスキルアップを目指していきましょう。少人数制なので、興味や進みたい方向に合わせてフレキシブルに対応することも可能です。
鹿児島は山・海・川・温泉・離島と遊びのすべてがそろっています。プライベートも楽しんでいただける環境です。ぜひ一度見学にお越しください！お待ちしています。

初期臨床研修 プログラム責任者　梅澤 耕学

研修ローテーション

1年次

内科 24 週以上（循環器内科 8 週を含む）	救急科 12 週以上	外科 4 週以上	麻酔科 4 週以上

※研修開始後、2 週間程度のオリエンテーションあり

2年次

小児科 4 週以上	産婦人科 4 週以上	精神科 4 週以上	地域医療 8 週以上	選択科目：内科・救急部門・外科・麻酔科・整形外科・形成外科・脳神経外科・心臓血管外科

研修協力病院・研修協力施設のご紹介

小児科・・・・鹿児島こども病院、一宮西病院
産婦人科・・・産科婦人科のぼり病院、一宮西病院
精神科・・・・メンタルホスピタル鹿児島
内科（選択）・・鹿児島市医師会病院、鹿児島県立薩南病院
救急科（選択）・湘南鎌倉総合病院

地域医療・・・鹿児島県立薩南病院※1（南さつま市）
薩摩川内市下甑手打診療所※1※2（甑島）
宮上病院※1※2（徳之島）、小原病院（枕崎市）
弓削メディカルクリニック※1※2（滋賀県）

※1：一般外来研修を含む　※2：在宅医療研修を含む

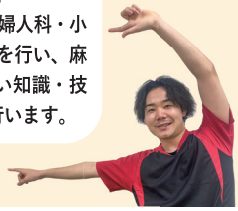
専門研修プログラムのご案内

＜整形外科プログラム＞
▶「脊椎」「関節」「外傷」「一般整形」の専門分野ごとにチームを編成し、より専門性の高い医療を提供。
▶一般外来から手術・病棟管理・リハビリまで一貫した診療で体系的に学べます。症例は豊富で、執刀の機会が多いです。

＜救急科プログラム＞
▶救急科専門医にプラスして内科系や外科系の専門性を持つ医師が複数名在籍しており、ロールモデルが豊富。
▶特に重症外傷の搬送が多く、一秒をあらそう救命に携わることができます。

＜麻酔科プログラム＞
▶超音波ガイド下神経ブロック、硬膜外麻酔、脊髄くも膜下麻酔などの症例が豊富。
▶連携施設で特殊症例（産婦人科・小児科など）や地域医療研修を行い、麻酔科専門医として相応しい知識・技術を備えるための研修を行います。





循環器内科研修の1日

8:30 カルテ確認・病棟回診
9:30 予定カテーテル
11:00 レクチャー
12:00 休憩（昼食）
13:00 予定カテーテル
14:00 初期研修医勉強会
15:00 救急患者対応
17:00 病棟回診
17:30 業務終了



夜間の看護記録等を確認後、回診へ。その日のリーダーの看護師と患者さんの情報共有を行います。



この日は整形外科の勉強会。研修医同士でお互いの足に骨・筋肉・神経を書き込み、それぞれの仕組みや関係性について勉強しました。





カテーテルの準備。循環器内科の研修中は病棟管理はもちろん、カテーテルの現場も経験できました。

研修医や指導医のインタビュー記事をこちらのサイトに集約しています。

診療科の特徴

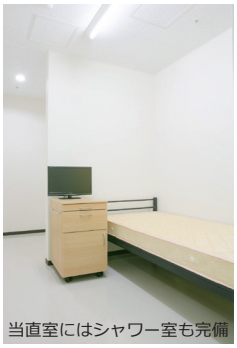
内科 研修	循環器、呼吸器、消化器、一般内科、各分野に専門医がおり、幅広い症例が経験できます。 診療科間の垣根がなく、外科系の診療科とも連携して診療にあたっています。
救急科 研修	できる限りの裁量権をお渡しするよう心がけていますので、手技の機会も豊富です。 希望制ではありますが、初期研修医のうちにヘリやドクターカーでのプレホスピタルを経験できるのも魅力の一つです。 ※プレホスピタルは OJT として必ず上級医と一緒に出動します。
外科 研修	救急外科手術、外傷手術、外科集中治療を学べる Acute Care Surgery 部門に力を入れています。 一般外科、定期手術も幅広く行っているので、充実した研修を送ることができると思います。
麻酔科 研修	マスク換気、気管挿管を主体とした気道管理を要する全身麻酔に加えて、四肢末梢神経ブロックの症例が多いです。 研修では、気道管理を中心に周術期に必要な知識と手技の習得を目標としています。

日当直について

基本的に救急科に従事していただきます。すべての救急患者を救急科で受け入れるため、多様な症例を経験できます。

時間： 日直 8:30 ～ 17:30
当直 17:30 ～翌 8:30
準夜当直 17:30 ～ 22:00

回数： 準夜当直週 1 回程度、
当直・日直合わせて月 2 回程度
※回数については目安となります。


当直室にはシャワー室も完備

研修中のトピック

整形外科研修中に経験した症例で英語論文を発表しました！

タイトル
「Acute Compartment Syndrome Following Reduction of Simple Elbow Dislocation」―単純肘関節脱臼整復後の急性コンパートメント症候群



発表に至った経緯と感想をホームページでご紹介しています。

救急科研修・準夜当直の1日



8:30 カンファレンス
8:40 救急患者対応



救急外来にてファーストタッチから対応。上級医に気軽に質問することができるので安心して研修ができます。

11:00 病棟回診

12:30 休憩（昼食）



職員食堂で購入した昼食を研修医室でいただきます！ちなみに研修医からは豚キムチが大人気！

13:30 救急患者対応

15:30 救急医療用ヘリにて出動



OJT として上級医と一緒にヘリに乗ってプレホスピタルの現場を経験。1 年目の救急科研修で 10 回ほど出動する機会がありました。

17:30 日勤終了 / 準夜当直開始

22:00 業務終了

「救急科研修の一日」など、研修に関する動画をこちらのサイトに集約しています。

VOICE of Junior Resident

先輩たちへ
インタビュー！

3期生 藤本 健司 先生



当院を研修先に選んだ理由

学生時代から整形外科医を目指していたため、初期研修のうちから、整形外科の症例に触れられる環境に身を置きたいと思い、当院での研修を選びました。また、初期対応の力も身につけたいと考えていたので、整形外科だけでなく救急医療にも注力している点も決め手の一つでした。

当院の研修の魅力

1年目から救急医療用ヘリやドクターカーに乗り、プレホスピタルの現場を経験できるのは、当院の研修ならではの魅力です。初期研修の二年間でこのような経験ができるのは、どの診療科を目指される方にとっても、医師人生において大きな糧になると思います。

一緒に働く医師やスタッフ

救急科研修中は、さまざまな診療科の上級医にコンサルする場面がありましたが、当院は診療科ごとの垣根がなく、優しい先生方ばかりで質問もしやすい環境でした。また、コメディカルの方も皆さん優しく、時には支えてもらいながら、協力して仕事ができています。

医学生へメッセージ

学生時代は二度と帰ってきませんので、国家試験や実習を頑張りつつ、プライベートでもたくさんの経験をして欲しいなと思います。当院には、自分の気持ち次第でどこまでも成長できる環境が整っていますので、研修医になった後も、学生に負けないくらい充実した時間を過ごせます！ 是非一度、見学にお越しいただけると嬉しいです。

2期生 安田 直嗣 先生



当院を研修先に選んだ理由

もともと救急医療に興味があり、多くの救急症例を診られる病院で研修したいという思いがありました。当院への入職を決めたのは、救急に力を入れているのはもちろん、民間病院であるにもかかわらず、ヘリを所有していたり、全国で初めて外国人患者受入れ医療機関(JMIP)の認証を受けたりしており、面白い病院だと思ったからです。

当院の研修の魅力

救急車の受入件数は鹿児島県トップクラスですが、それに対して研修医の数が少ないため、多くの手技を経験できるところです。また、救急科研修において研修医の裁量権が大きく、身体診察を取る、治療方針を決める等、主体的に患者さんを診ることができるのも魅力の一つです。裁量権の大きさは、入職前のイメージ以上でした。

研修時に心がけていること

救急外来に患者さんが来られた際に、経験したことのない症状やよく知らない症状だと消極的な気持ちになることもあります。しかし、消極的な気持ちが生まれたときは、それが自分の弱点だと思うので、そういう時こそ積極的に診に行くという姿勢を心がけています。

今後の目標

初期研修修了後は米盛病院の整形外科専門研修プログラムで研修を行う予定です。当院の整形外科は手術件数が全国トップクラスで、専攻医1年目から執刀する機会も多いので、今から楽しみです。まずは、基本的な手技を身につけて、その先で重症度の高い疾患も執刀できるようになりたいと思っています。



しっかり休んで、海外旅行も楽しめます！

休日に、みんなで飲み会!!





徳之島

研修医たちのオフ活

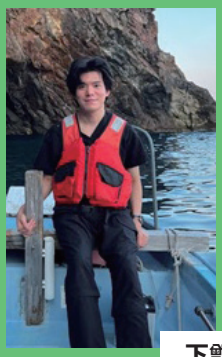




『照国神社の六月灯』ビール片手に鹿児島の行事を楽しみます。

鹿児島はキャンプや釣りスポットが豊富です。休日をアクティブに楽しめます。

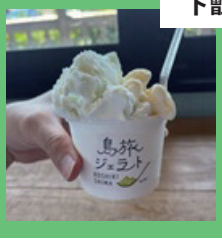


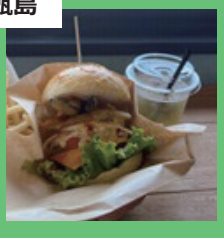


島の美しい観光名所やご飯屋さんを巡りました。豊かな自然に囲まれた環境で、心身ともにリフレッシュ！



下甑島





福利厚生

＜法人専用マンション（単身用）＞

・米盛病院から徒歩圏内
・相場よりもお手頃な家賃で入居可能
※入居者は未婚の単身者かつご実家が鹿児島市外の方
・共通設備：バス・トイレ別、ガスコンロ、給湯(ガス)、シャワー、シャンプードレッサー、独立洗面台、冷暖エアコン、室内洗濯機置場、シューズボックス、オートロック、防犯カメラ等

＜引越支援＞

・引越費用補助（県外から転居の場合）※規定あり
・不動産紹介割引制度・引越代金割引制度

＜生活支援＞

・職員食堂（低価格で提供）、院内カフェランチ職員割引
・院内テナント（ファミリーマート、シアトルズベストコーヒー）

＜保育施設＞

法人専用の保育施設完備（小学校就学前まで）

＜学会参加＞

発表の有無にかかわらず、参加費・旅費を負担 ※規定あり

＜電子ジャーナル＞

クリニカルキー・Up To Date・メディカルオンライン・医中誌

＜医師賠償責任保険（日本医師会費）＞

病院負担あり　※加入は任意

＜スクラブ＞

医師用：貸与、研修医用：支給（名前刺繍入り）
※クリーニング制度あり

＜日本病院会倶楽部＞

120 以上の提携先サービスを優待価格で利用可能

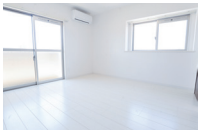
＜クラブ活動＞

フットサル・サッカー部、ハンドボール部、ソフトテニス部、バレーボール部、メディカルラリー部、筋トレ部、モルック部が活動中。自身でクラブの設立も可能



法人専用マンションの一例







法人専用保育所を完備



カフェランチは 500 円



スクラブ（前）



スクラブ（後）

見学案内

当院の見学では、できる限りご希望に沿った内容となるよう調整を行っています。お気軽にお問い合わせ、お申し込みください！
※遠方からお越しの方は、交通費・宿泊費の補助もございます。（規定あり）

見学スケジュール（例）

09:30 ～	研修プログラム・募集要項説明
10:00 ～	ヘリポート・院内見学
11:00 ～	上級医・初期研修医との懇談
12:00 ～	昼食
13:00 ～	ご希望に合わせた見学 (例)ER 見学、手術見学、 準夜当直見学(17:30 ～ 22:00)等
16:30 ～	終了 ※半日のみの見学も可能です


集合（1 階総合受付）


研修プログラムの説明


ヘリポート見学


上級医・初期臨床研修医との懇談





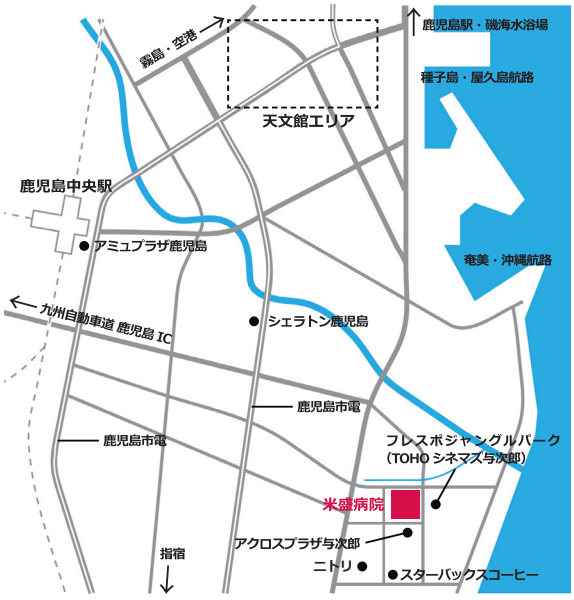
院内見学

研修医からのメッセージ

ガイダンスで当院のことを知り、興味を持ったため病院見学に行きました。見学を通して、先生方がとても熱心であると感じ、しっかりとした指導体制の下、安心して研修ができると思い、入職を決めました。見学では、医師同士や医師と他職種の関わりを見てみると、その病院の雰囲気が分かると思います。懇談では気軽にいろいろな話をしましょう！ ぜひお越しください。

お申し込みは
こちらから

アクセス



＜在来線・新幹線をご利用の場合＞
「鹿児島中央駅」で下車。東口（桜島側）からタクシーで約 10 分

＜鹿児島中央駅からバスをご利用の場合＞
鹿児島市営バス 16 番線「与次郎 1 丁目」下車　約 15 分
鹿児島交通 32-1 番線「共月亭・米盛病院前」下車　約 15 分

＜空港をご利用の場合＞
高速バス 鹿児島市内線「鹿児島中央駅」下車 約 40 分

＜高速道路をご利用の場合＞
九州自動車道「鹿児島 IC」で降り、与次郎方面に約 15 分

HP・SNS のご紹介

リクルートサイト
YouTube
スマハピチャンネル
＠米盛病院
卒後臨床研修センター
YONEMORIHPKENSYUI
Instagram

お問い合わせ
米盛病院 卒後臨床研修センター
890-0062　鹿児島市与次郎一丁目 7 番 1 号
TEL 099-230-0100　mail：rk_srkc@yonemorihp.jp

2026 年 2 月発行